

中野ひろまさニュース

With You vol.14



衆院本会議で年金改革法の賛成討論に立つ(11/29)

波乱含みの2017年 政治の安定に全力！

日頃より皆様の真心からのご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

昨年12月に閉幕した第192臨時国会では2016年度第2次補正予算や、無年金者救済法や、環太平洋連携協定(TPP)等が承認・成立しました。特に年金制度改革法では、二度目の登壇

となった衆議院本会議で、今回の見直しは世代間の公平性を確保し、支え合いを盤石にするものであると訴えました。

また、年金の受給資格取得に必要な期間を25年から10年に短縮する無年金者救済法も、この国会で成立いたしました。

米国で新たな大統領が正式に就任する2017年は、国際政治においても経済においても、波乱含みとなることが指摘されておりますが、そのためにも日本の政治の安定が重要であり、与党の一員である私も、しっかりと地元・尼崎をまわらせていただき、皆様お一人おひとりとの

出合いを大切にし、皆様のお声を国政に届けて参りたいと強く決意をいたしております。

皆様の益々のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

平成29年1月吉日

衆議院議員 中野洋昌

返済不要の「給付型奨学金」が具体化！

17年度から一部先行実施、18年度から本格的に実施

初当選以来、党学生局長として取り組んで参りました「給付型奨学金」が、いよいよ実施されます。17年度は経済的に厳しい状況にある私立に通う下宿生や、児童養護施設出身者など社会的養護を必要とする学生について先行実施をし、18年度から本格実施となる予定です。さらなる充実に向け、積極的に取り組んで参ります。



党の「給付型奨学金」の会合(昨年12/17)

長時間労働の常態化を防げ！

「働き方改革」をめぐり国会で議論

政府の最重要課題の一つ「働き方改革」。昨秋より本格的な議論が始まりました。昨年、党で行った政策アンケート「ボイスアクション」でも、特に関心の高いテーマでした。最低賃金の引き上げと中小企業等への環境整備支援、長時間労働が常態化している企業への監督指導強化を政府に訴えました。



衆院厚生労働員会(同10/21)

議員立法2本を国会に提出

「提出者」として超党派の議論をまとめる

通常国会に引き続き、第192臨時国会でも議員立法を提出いたしました。阪神・淡路大震災の一部被災自治体で、特例で延長した議員や首長の任期を元に戻すための法案と女性の政治参加を促す法案の2本。いずれも超党派で議論を重ね、各党の党内手続きを経て提出に至ったもの。成立に全力を挙げます。



超党派で衆議院に法案を提出(同12/12)

中小企業等の資金繰り支援策を要望

経産相に「信用補完制度」の提言を提出

信用保証協会が融資を保証し、返済が滞った場合は代わりに債務を支払う「信用補完制度」。この制度の見直しを政府が進めておりますが、党でも議論を行い、中小企業の資金ニーズにきめ細かく対応できる信用保証のメニュー充実などを盛り込んだ提言を大臣に提出しました。



世耕弘成経済産業大臣に提言を提出(同12/13)